



純 正

ナビ取付キット

取扱（取付）説明書

この度は純正 **ナビ取付キット** をお買い上げ頂きまして有難うございます。
常に最良の状態でご使用頂く為にこの取扱（取付）説明書をよくお読み頂き、内容をご理解された上で正しくご使用ください。
尚、取扱（取付）説明書は、ご使用の都度確認頂きたく、必ず保管しておいてください。

ご注意とお願い

- この取扱（取付）説明書に表示されている  注意マークと  警告マークは、取付け、取扱いに関する安全上の注意事項ですので必ず厳守してください。
- この商品を改造しての取付けは絶対に行わないでください。
- この取扱（取付）説明書に記載されていない取付け、及び使用方法是、絶対に行わないでください。
- この商品の取付けは、お車をお買い上げのマツダ販売店でお願いします。
- この商品の取付け、取扱いにつきまして、ご不明な点がございましたら商品購入先の販売店にお問い合わせください。
- 記載事項を守らなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がありますのであらかじめご了承ください。

1

部品番号

F151 V6 535

適用車種

R X - 8

※ 適用車種等不明な場合は販売店にお問い合わせの上確認してください。

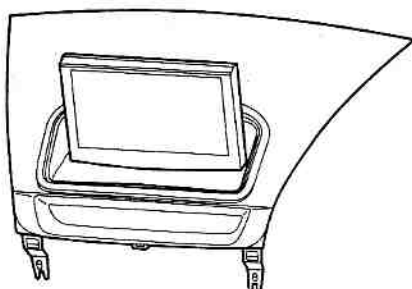
— お願い —

この取扱（取付）説明書は必ずお客様にお渡しください。

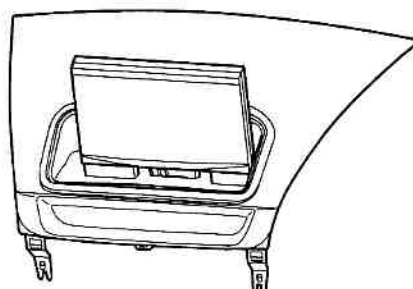
マツダ株式会社
広島県安芸郡府中町新地 3-1

F151-PK-001-2003-04

2 完成図



(メーカーによりディスプレイの形状が異なります)



パナソニック
(ディスプレイのセンターを右側にオフセットします)

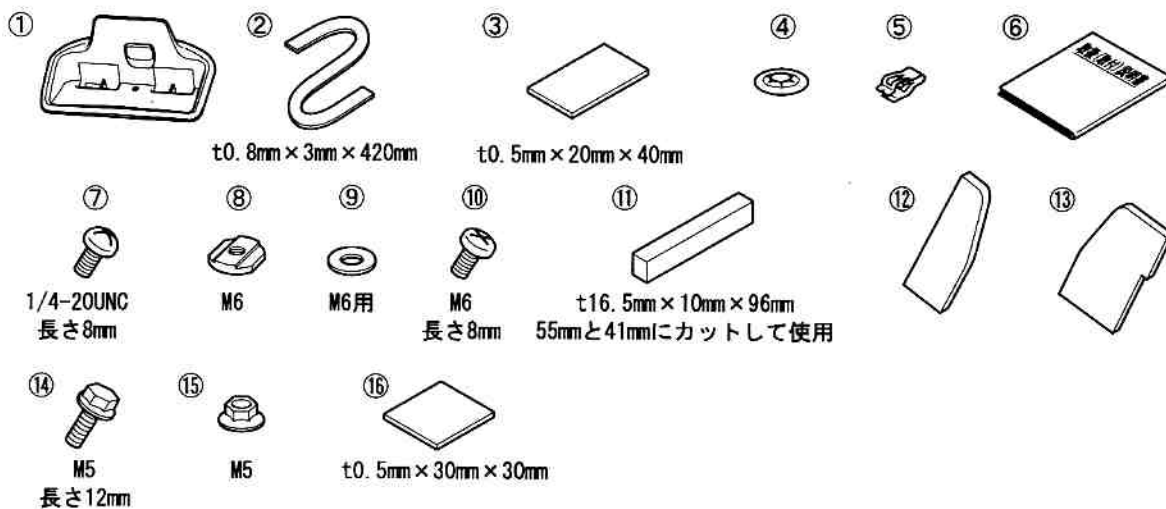
3 構成部品



注意

構成部品表の部品が全部あるか、また汚れ、傷、損傷がないか確認してください。

No.	部品名	数量	備考	使用ナビメーカー
①	ディスプレイトレイ	1		共通
②	両面テープ	1	t0.8mm×3mm×420mm	
③	フェルト	2	t0.5mm×20mm×40mm	
④	プッシュ ナット	2		
⑤	鉄スプリング	10		
⑥	取扱(取付)説明書	1		
⑦	ユニファイ ネジ	1	1/4-20UNC 長さ 8mm	パナソニック以外
⑧	ナット A	1	M6	
⑨	ワッシャー	2	M6 用	
⑩	十字穴付なべ小ネジ	1	M6 長さ 8mm	
⑪	クッションラバーA	1	t16.5mm×10mm×96mm	パナソニックのみ
⑫	クッションラバーB	1		
⑬	クッションラバーC	1		
⑭	ボルト	1	M5 長さ 12mm	
⑮	ナット	1	M5	
⑯	フェルト A	1	t0.5mm×30mm×30mm	



4 取付け作業前の確認事項

使用工具（作業を始める前に必ず用意してください。）

- ◆ ⊕ドライバー
- ◆ トルクレンチ
- ◆ ガムテープ
- ◆ ビニールテープ
- ◆ 柔らかい布
- ◆ ケガキ針
- ◆ 保護シート
- ◆ プライマー（住友 3 M #K-500）
- ◆ 電動ドリル
（ドリルφ 3 mm、φ 6 mm、φ 7 mm、φ 10 mm、φ 15 mm）
- ◆ スパナ
- ◆ 丸ヤスリ（φ 7 mm 以下のもの）
- ◆ 超音波カッター
- ◆ カッター
- ◆ プッシュナット軸用ホルダー

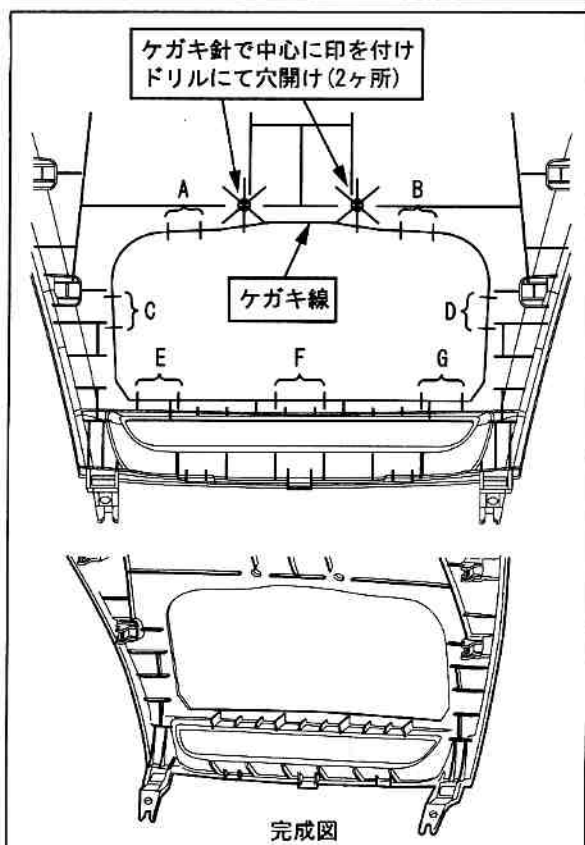
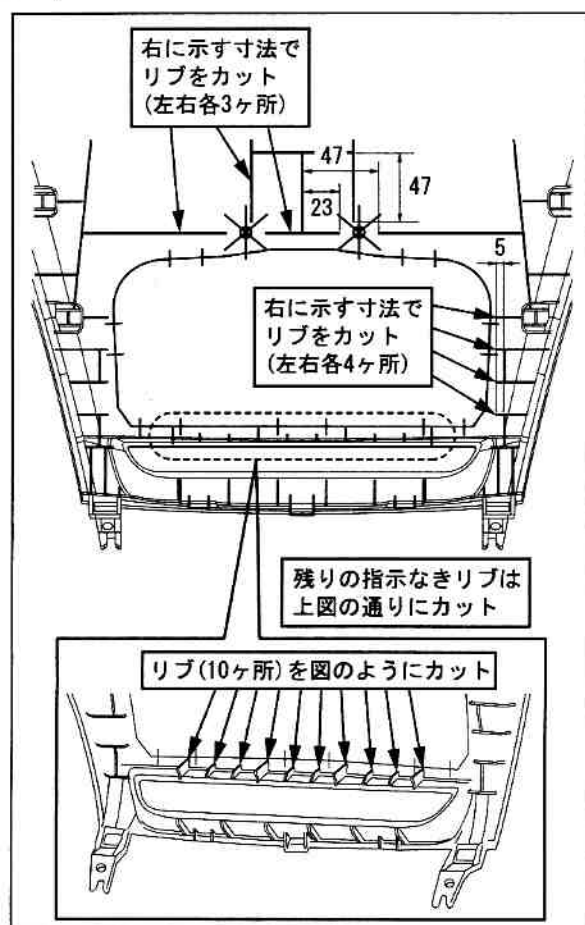
⚠ 注意

<p>部品の取外し／取付けはマット等を使用して作業を行ってください。</p>	<p>使用目的及び寸法に合った工具を使用して、確実に作業を行ってください。</p>	<p>取外した部品／キット部品は傷を付けない様に保護シート等の上に置いてください。</p>
		

参考

- 車両部品の取外し、取付けに関しては車両の整備書を参考にしてください。

センターパネルのディスプレイレイ取付用穴の加工



センターパネル裏面のリブをカット (左右対称)

1. 左図に示す寸法値でリブをカッターでカットします。

⚠ 注意

- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- ドリル等の刃物の取扱いには、けがのない様に十分注意してください。
- センターパネル表面に切り屑が付着した場合、布等で拭き取らず掃除機等で吸い取ってください。

センターパネル裏面のリブをカットの作業は、次のφ7穴開け(2箇所)およびケガキ線に沿っての穴開け作業の準備加工の為、必ず行ってください。

センターパネル裏面のケガキ線に沿ってカット及び穴開け

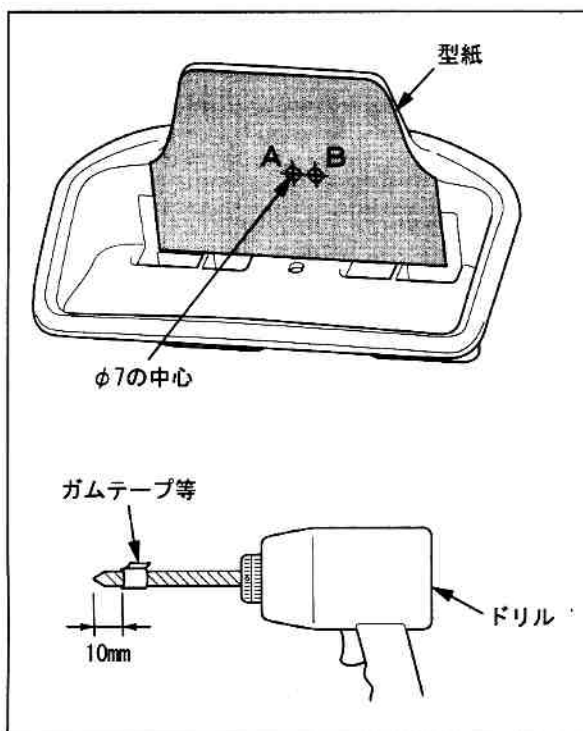
- ケガキ針でφ7穴中心に印を付けます。(2箇所)
- 位置決めした印の中心位置2箇所に、φ3mm/φ7mmのドリルで穴を開けてください。
(小さい穴から徐々に開けていってください。)
- センターパネル裏面のケガキ線に沿って、超音波カッター等でカットします。

⚠ 注意

- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- ドリル等の刃物の取扱いには、けがのない様に十分注意してください。
- A~Gの区間を示すヒゲの様なケガキの間は、カット時ズレなき様に十分注意してください。
- 加工完成品の取付穴は、表面裏面共に著しいバリ等ない様に注意してください。
- センターパネル表面に切り屑が付着した場合、布等で拭き取らず掃除機等で吸い取ってください。

6-1 ディスプレートレイの穴の加工

(ナビメーカー：ケンウッド／パイオニア／三菱の場合)

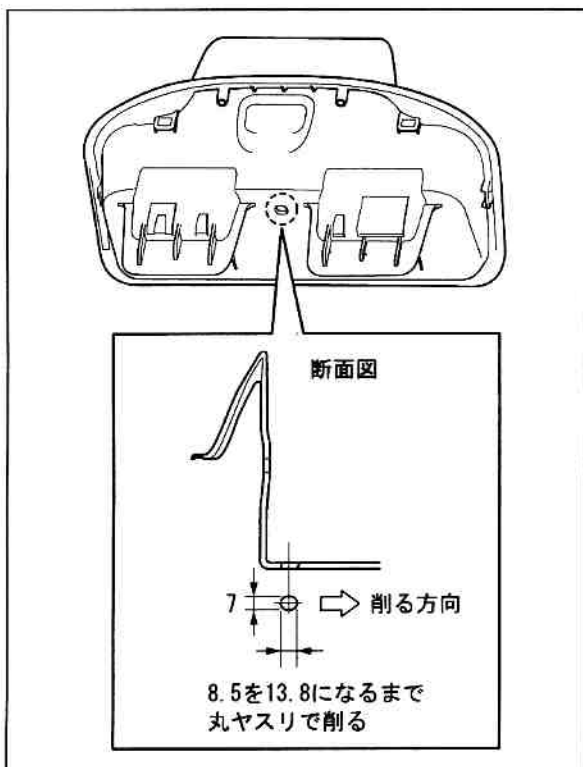


ディスプレイレイの背面に穴開け

1. ディスプレートレイ背面に別紙の切り取った型紙を合わせ、A印のφ7中心にケガキ針で印を付けます。
(1箇所)
2. 型紙を外して、位置決めした印の中心位置1箇所、φ3mm/φ7mmのドリルで穴を開けてください。
(小さい穴から徐々に開けていってください。)

⚠ 注意

- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- ドリル等の刃物の取扱いには、けがのない様に十分注意してください。
- 加工完成品の取付穴は、表面裏面共に著しいバリ等ない様に注意してください。
- ディスプレートレイに穴をあける場合は、必ず突き抜け防止のため、ドリルにガムテープ等を巻き付けてください。
- テープ巻き付け位置は10mm以上にならない様にしてください。ディスプレイレイ傷付けの原因になります。
- ディスプレートレイ表面に切り屑が付着した場合、布等で拭き取らず掃除機等で吸い取ってください。



【ナビメーカー：三菱のみ】

ディスプレイレイの下面の長穴拡大

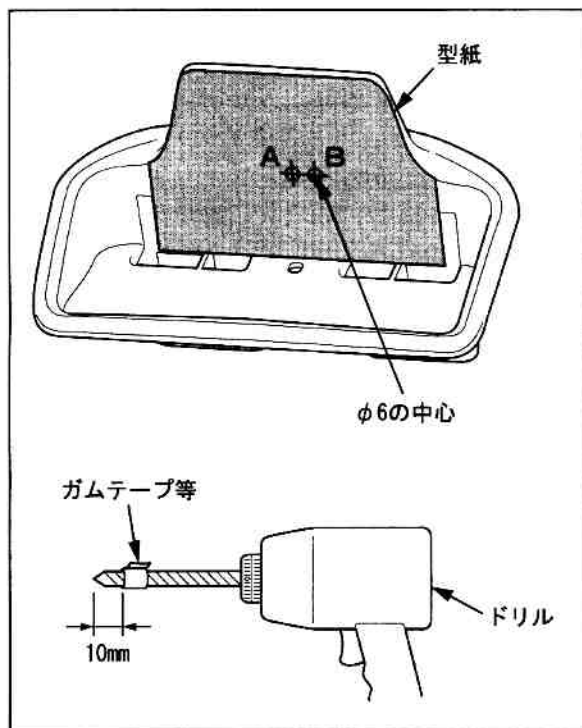
1. 丸ヤスリで左図に示す方向に裏面から見て、7×8.5長穴を7×13.8長穴に拡大してください。

⚠ 注意

- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- 加工完成品の取付穴は、表面裏面共に著しいバリ等ない様に注意してください。
- ナビメーカー：三菱のみの作業なので注意してください。
- ディスプレートレイ表面に切り屑が付着した場合、布等で拭き取らず掃除機等で吸い取ってください。

6-2 ディスプレートレイの穴の加工

(ナビメーカー：パナソニックの場合)

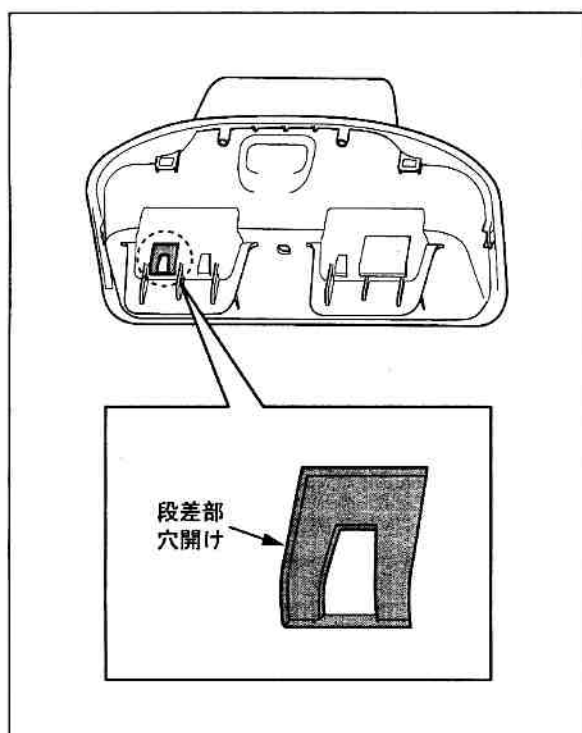


ディスプレートレイの背面に穴開け

1. ディスプレートレイ背面に別紙の切り取った型紙を合わせ、B印のφ6の中心にケガキ針で印を付けます。(1箇所)
2. 型紙を外して、位置決めした印の中心位置1箇所、φ3mm/φ6mmのドリルで穴を開けてください。(小さい穴から徐々に開けていってください。)

⚠ 注意

- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- ドリル等の刃物の取扱いには、けがのない様に十分注意してください。
- 加工完成品の取付穴は、表面裏面共に著しいバリ等なき様に注意してください。
- ディスプレートレイに穴をあける場合は、必ず突き抜け防止のため、ドリルにガムテープ等を巻き付けてください。
- テープ巻き付け位置は10mm以上にならない様にしてください。ディスプレートレイ傷付けの原因になります。
- ディスプレートレイ表面に切り屑が付着した場合、布等で拭き取らず掃除機等で吸い取ってください。

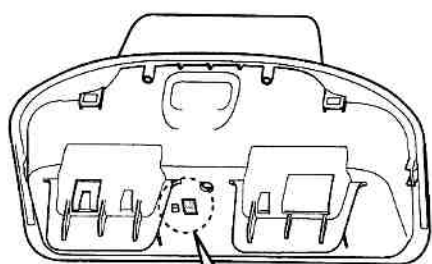


ディスプレートレイのボックス部に配線用穴開け

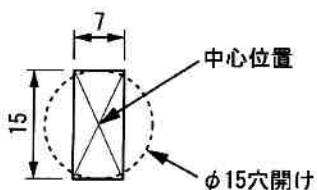
1. ディスプレートレイ裏面のボックス部の段差部を、超音波カッター等で穴を開けてください。

⚠ 注意

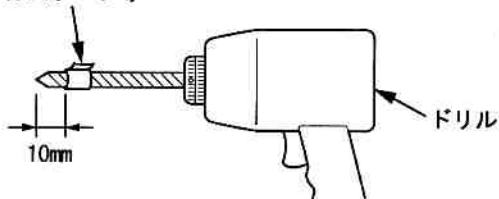
- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- ドリル等の刃物の取扱いには、けがのない様に十分注意してください。
- 加工完成品の取付穴は、表面裏面共に著しいバリ等なき様に注意してください。
- ディスプレートレイ表面に切り屑が付着した場合、布等で拭き取らず掃除機等で吸い取ってください。



7×15のケガキ線の対角線をケガキ針で付け、交点をケガキ針で印を付けます。



ガムテープ等



ディスプレートレイの下面に穴開け

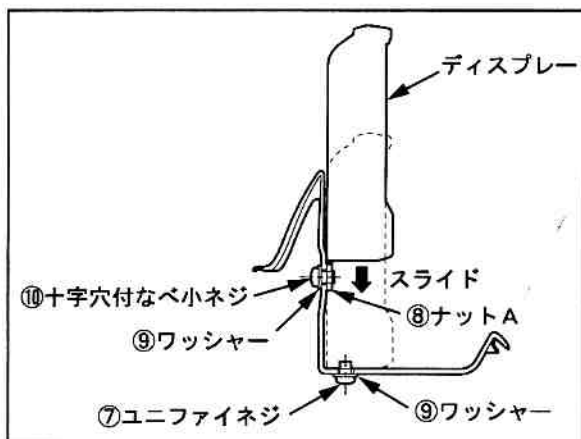
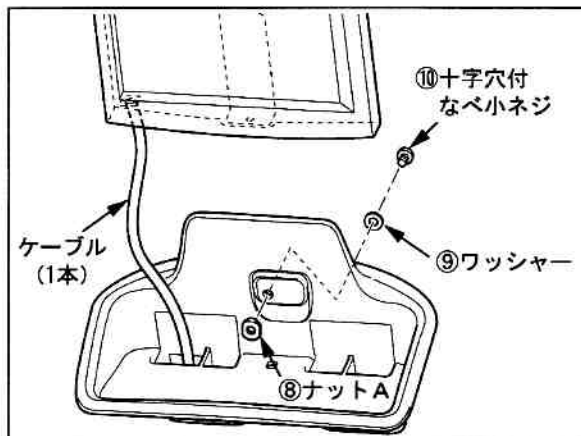
1. ディスプレートレイ裏面から刻印: Bの 7×15 の中心にケガキ針で印を付けます。(1箇所)
2. 位置決めした印の中心位置 1箇所、に、 $\phi 3\text{mm}$ / $\phi 7\text{mm}$ / $\phi 10\text{mm}$ / $\phi 15\text{mm}$ のドリルで穴を開けてください。(小さい穴から徐々に開けていってください。)

注意

- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- ドリル等の刃物の取扱いには、けがのない様に十分注意してください。
- 加工完成品の取付穴は、表面裏面共に著しいバリ等ない様に注意してください。
- ディスプレートレイに穴をあける場合は、必ず突き抜け防止のため、ドリルにガムテープ等を巻き付けてください。
- テープ巻き付け位置は10mm以上にならない様にしてください。ディスプレートレイ傷付けの原因になります。
- ディスプレートレイ表面に切り屑が付着した場合、布等で拭き取らず掃除機等で吸い取ってください。

7-1 ナビディスプレイの取付

(ナビメーカー：ケンウッド／パイオニア／三菱の場合)



ナビディスプレイの取付

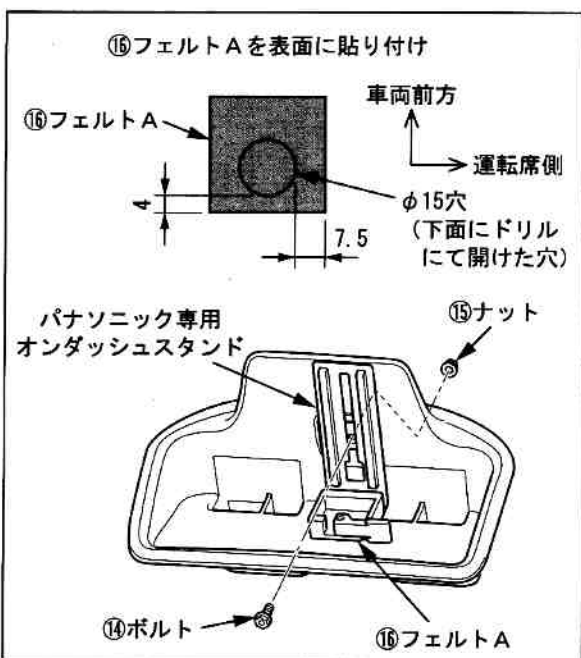
1. ディスプレイトレイの背面部に⑧ナットAと⑨ワッシャーと⑩十字穴付なべ小ネジを⊕ドライバーで仮締めします。
2. ディスプレイトレイの配線用穴にケーブルを通します。又、ケーブルをディスプレイに接続します。(1本)
3. 1で仮締めした⑧ナットAにディスプレイ背面のレールをスライドさせてセットしてください。
4. ディスプレイトレイの下面部の穴に⑨ワッシャーと⑦ユニファイネジを⊕ドライバーで締め付けます。
5. 1で仮締めしていた⑩十字穴付なべ小ネジを⊕ドライバーで締め付けます。

⚠ 注意

- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- ネジの締め付けは確実に行ってください。
- 使用するケーブルは、各メーカーの取扱説明書で確認してください。

7-2 ナビディスプレイの取付

(ナビメーカー：パナソニックの場合)

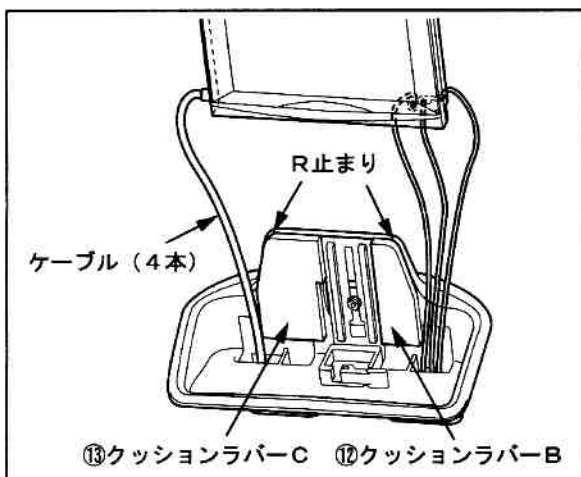


ナビディスプレイの取付

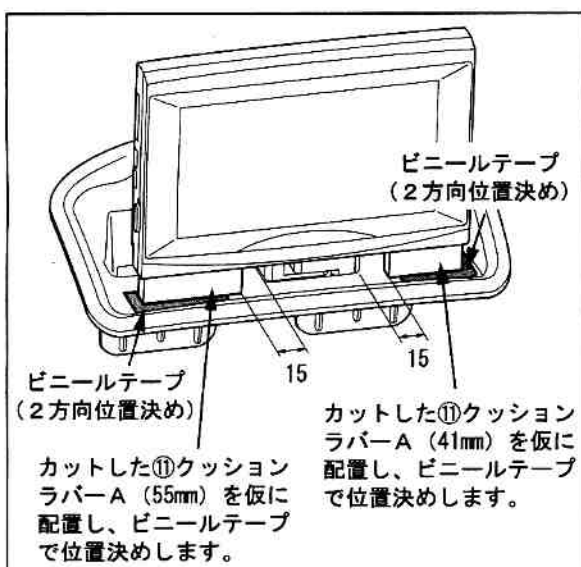
1. ディスプレイトレイの下面部表面に⑬フェルトAを貼り付け、パナソニック専用のオンダッシュスタンドをセットします。
2. ディスプレイトレイの背面部の穴に⑭ボルトと⑮ナットを、トルクレンチとスパナで締め付けます。

⚠ 注意

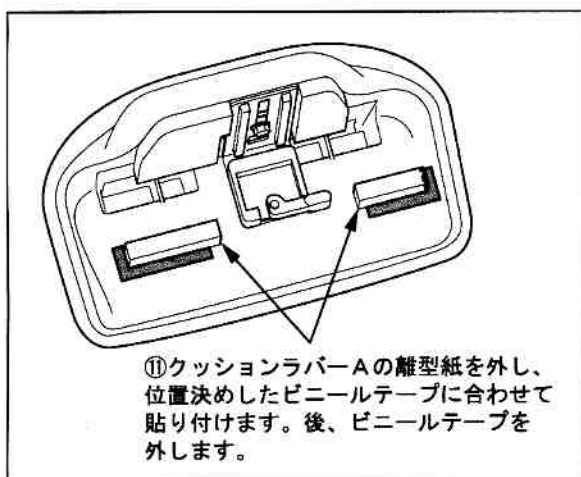
- ⑬フェルトAがパナソニック専用のオンダッシュスタンドからはみ出ない様に、左図の寸法値を守って、貼り付けには注意してください。



3. ⑫クッションラバーBと⑬クッションラバーCをディスプレイトレイの背面のR止まりに沿って貼り付けます。
4. ディスプレイトレイの配線用穴にケーブルを、右側：3本、左側：1本通します。
又、ケーブルをディスプレイに接続します。(4本)
5. ディスプレーをオンダッシュスタンドにセットします。



6. ⑪クッションラバーAを55mmと41mmにカッターでカットします。
7. ⑪クッションラバーAをディスプレイに合わせて、右側：41mm、左側：55mmを仮に配置します。(離型紙は外さないでください。)
8. ビニールテープでクッションラバーAの位置決めます。(右側左側共)

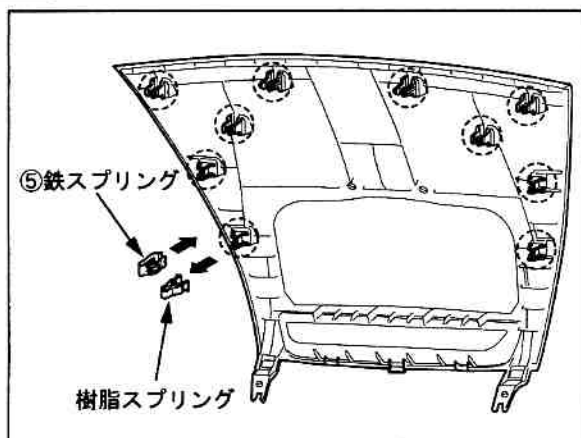


9. ディスプレーをオンダッシュスタンドから外します。
10. ⑪クッションラバーAの離型紙を外し、位置決めしたビニールテープに合わせてディスプレイトレイに貼り付けます。
11. 位置決めしたビニールテープを外します。

⚠ 注意

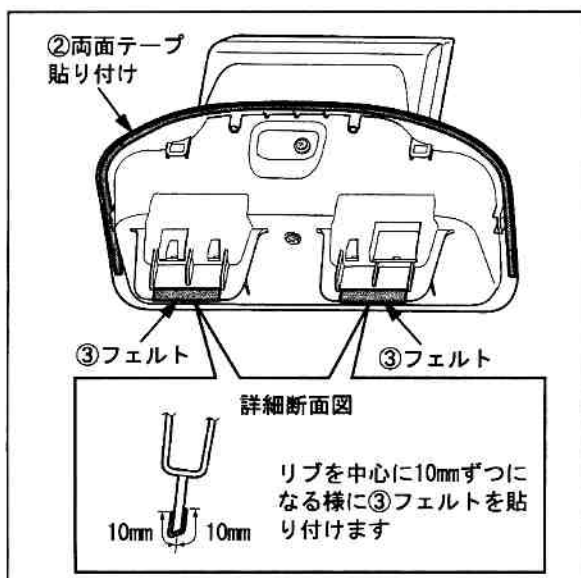
- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- ネジ、ボルトの締付けは、確実に行ってください。
- ⑪クッションラバーAは必ずディスプレイ側に貼り付けてください。
- パナソニックのナビディスプレイは、脱着が可能です。脱着方法は、パナソニックの取扱説明書を参照してください。
- 使用するケーブルは、パナソニックの取扱説明書で確認してください。

各ナビディスプレイ取付後のディスプレイレイの取付

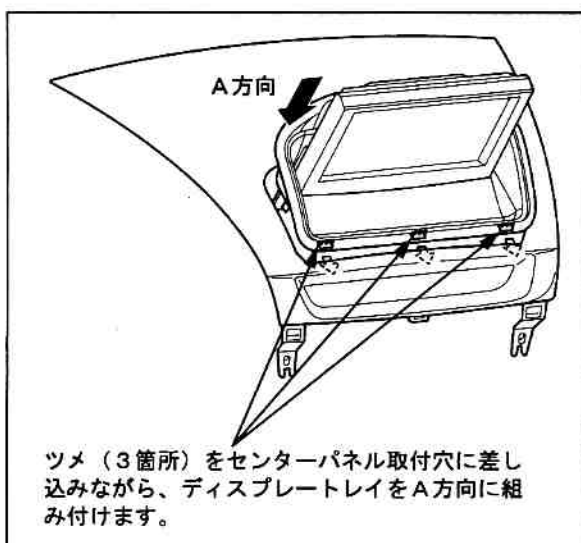


各ナビディスプレイ取付後のディスプレイレイの取付

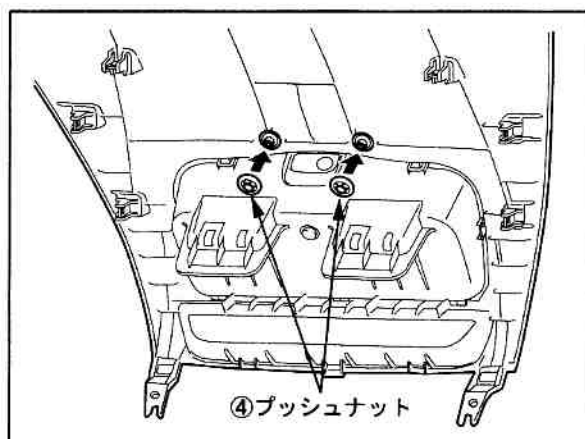
1. センターパネルに付いている樹脂スプリングを外し、⑤鉄スプリングを取付けます。(10箇所)



2. ディスプレーレイの下部のリブに③フェルトを貼り付けます。(2箇所)
3. ディスプレーレイの外周の裏面の溝にプライマーを塗布します。(脱脂処理)
4. ディスプレーレイの外周の裏面の溝に②両面テープの片方の離型紙を外し、貼り付けます。(1箇所)
②両面テープが溝より長い場合はカッターにてカットしてください。



5. ディスプレーレイに貼り付けた②両面テープの離型紙を外し、前方のツメ (3箇所) を差し込みながら、センターパネルに組み付けます。



6. センターパネル裏側からディスプレイレイのボスに④プッシュナットをプッシュナット軸用ホルダーで取付けます。(2箇所)

⚠ 注意

- 作業の際、柔らかい布を下に敷き、表面のキズ、よごれなき様に注意してください。
- プッシュナット取付の際、センターパネルとディスプレイレイとの隙なき様に注意してください。
- 組み付け後、ディスプレイレイのツメ（7カ所）が、センターパネルに十分にかん合しているのを確認してください。

架装点検シート

【取付店用】

RX-8	ナビ取付キット
	F151 V6 535

作業終了後の点検項目

- 取付け部品及び取外した部品の復元後の点検を下記項目に従って行ってください。

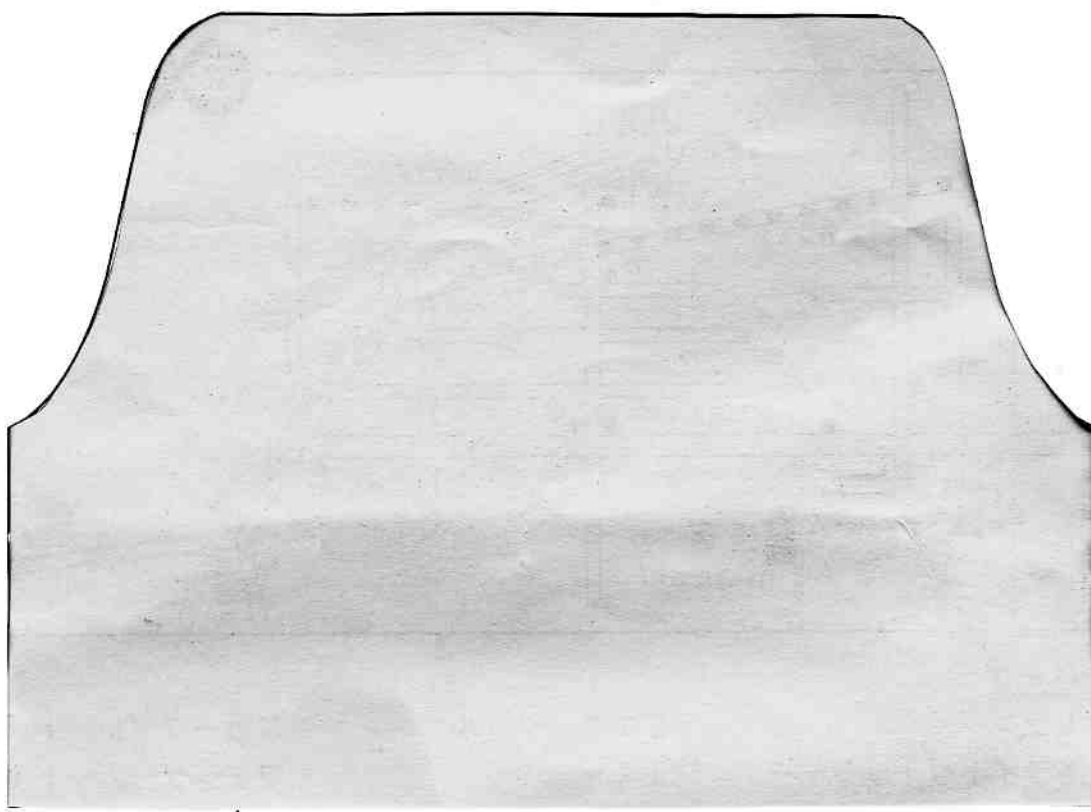
点検箇所	点検項目（○印）		
	隙 折り合い	傷、汚れ テープ 残り	締め付け かん合
ナビ取付キット	○	○	○

ナビ取付キット 架装チェック

日付け	年	月	日
車体 No.			
責 任 者		チ ー フ	担 当

※ 本シートの保存期間：3ヶ月

【 別紙 】 ディスプレイトレイの穴開け用の型紙



↑
外周線をカッター等で切り取ってください。